

ビワ生育情報

千葉県
平成28年1月号

平成27年12月の気象

平成27年12月の半旬別気象は表1に示した。平均気温は、第6半旬を除く5半旬で平年を上回った。月平均は10.1℃で、平年より1.6℃、前年より2.5℃高かった。

最低極温は第4半旬を除く5半旬で平年を上回り、氷点下日数は0日であった。

降水量は、第1、第3及び第5半旬では平年より多かったが、その他の3半旬では少なく、第4及び第6半旬では降雨がなかった。月合計は102mmで、平年の109%、前年78%であった。

日照時間は第1及び第4半旬を除く4半旬で平年並みか下回り、月合計は147時間で平年の89%、前年の75%であった。

表1 平成27年12月の気象（暖地園芸研究所）

半旬	気温(℃)			氷点下日数(日)			最低極温(℃)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	11.4	10.3	11.1	0	0.1	0	5.2	3.1	5.5
2	9.8	9.4	6.8	0	0.2	0	2.3	2.1	0.3
3	13.1	9.0	8.2	0	0.4	1	8.6	1.8	-0.5
4	9.6	7.9	6.5	0	0.3	1	0.3	1.0	-0.2
5	10.7	7.8	7.9	0	0.6	0	5.2	0.4	0.5
6	6.6	7.1	5.7	0	1.3	3	0.5	-0.4	-1.1
平均/計/最低値	10.1	8.5	7.6	0	3.0	5	0.3	-1.2*	-1.1

※：12月の過去30年間の最低極温の平均

半旬	降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	36	25	21	29	26	29
2	3	12	4	23	27	38
3	42	15	35	16	27	25
4	0	11	61	31	27	28
5	22	10	0	16	27	35
6	0	21	11	32	32	40
合計	102	94	131	147	166	195

2月の作業（樹及び花房の発育は次ページ）

1月中旬～2月上旬は1年中で最も寒い時期である。本年は開花の進みが早く、開花期間が短い傾向であるので(表2)、寒害を被る危険を考え、急な寒波には十分注意する。ビワの根は2月中下旬には動き始めるので、苗木の定植は2月中に行う。また、がんしゅ病

の感染に備えて薬剤の散布も行う。

苗木の植え付け

ビワの苗木の植え付けは、発芽直前で根の活動が緩慢な2月中下旬が適期である。苗木は根土を崩さないように土を付けた状態で移植すると植え傷みが少ない。移植に時間を要する場合は、掘り上げ前に苗木の全ての葉を半切りしておく。

植穴は直径1～1.5m、深さ40～50cmの穴を掘り、穴の底に完熟堆肥を入れる。土の埋め戻しは土が落ち着くときの沈下を見込んで地表面から30～50cm高く盛り土する。定植後は苗に支柱を添え、十分にかん水した後、盛り土が乾かないように敷きわらをしておく。

がんしゅ病の予防散布

がんしゅ病は一度発生すると防除が難しいので、感染防止を目的として、春枝の新葉展開期の3月上中旬に薬剤散布を行う。幹、枝及び葉に薬液が十分付着するように散布する。薬剤散布に当たっては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針に従う。

樹及び花房の発育

ビワの開花期は表2に示した。暖地園芸研究所の開花始期は、「楠」が11月2日で、平年より7日、前年より1日早かった。「大房」が11月14日で、平年より12日、前年より8日早かった。「田中」が11月4日で、平年より10日、前年より2日早かった。開花盛期は、「楠」が11月19日で、平年より10日、前年より1日早かった。「大房」が12月4日で、平年より17日、前年より7日早かった。「田中」が11月20日で、平年より16日早かったが、前年より3日遅かった。開花終期は、「楠」が12月6日で、平年より21日早かったが、前年より6日遅かった。「大房」が12月20日で、平年より41日、前年より19日早く、昭和57年からの観測史上最も早く開花が終わった。「田中」が12月11日で、平年より30日早かったが、前年より12日遅かった。

花房の出蕾が3品種共に平年より早く、11月、12月の気温が高かった影響で、開花の進みは3品種共に平年より進んでいる。樹体及び花房の生育は良好である。

表2 ビワの開花期（暖地園芸研究所）

品 種	開花始期(月.日)			開花盛期(月.日)			開花終期(月.日)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
楠	11. 2	11. 9	11. 3	11.19	11.29	11.20	12. 6	12.27	11.30
大 房	11.14	11.26	11.22	12. 4	12.21	12.11	12.20	1.30	1. 8
田 中	11. 4	11.14	11. 6	11.20	12. 6	11.17	12.11	1.10	11.29

平年：1985年（昭和60年）～2014年（平成26年）の30年間の平均

※開花期の算出方法を変更しましたので、前号と一致しないところがあります。

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

【問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>